

初めての田植え

浜田市立三隅小学校 五年 桐田 紗衣

みなさんは、田植えを経験したことがありますか。わたしは経験したことがありません。でしたが、一学期の総合的な学習の時間に初めて田植え体験をしました。田んぼに入るまでは田んぼの中はどんな感じだろう、上手に植えられるのかなと不安でした。そこで、総合的な学習の時間にお米についての本やインターネットを使って調べてみました。私は、

お米の品種や作り方などを調べました。お米には約九百種類の品種があることが分かってびっくりしました。わたしがいっても食べている品種は何かなあと思っただけで家族にたずねたら「きぬむすめ」だと分かりました。早く田んぼに入っしてみたいなと待ち遠しい気持ちになりました。

そして田植えの日がやって来ました。JAの方になえはろく4本ずつ植えることを教えてもらいました。実際に田んぼに入ったら、

土に足がうまって、思っていたよりも動きにくか、たです。こけないように気をつけて少しづつ苗を植えました。畑とちがって水があるから、苗がういたりして植えるのがむずかしいか、たです。

田植えのあとに、種もみについてお話を聞きました。良い種もみは丸くて、たてに切ると中身がぎっしりしていろいろです。悪い種もみはやせていて、中身がスカスカしていることが分かりました。良い種もみと悪い種もみはそれぞれ特ちょうがちがうことを初めて知りました。

後日、総合の時間に今回学んだことをもとにお米のクイズを作りました。お米の品種や生産量、お米が苦手なものについて、本やインターネットを使って調べながら問題を考えました。

わたしは今回の田植え体験やクイズ作りを通して、お米作りの大変さを知りました。お米ができるまでには長く時間がかかるし、お

米をずるために農家の方々がたくさん苦勞し
ておられることが分かりました。わたしは今
まで白ご飯をふつうに食べていました。でも
これからはお米を作ってくれた人に感謝し
しながら残さず食べたいです。九月にはイネ
かりがあります。自分が植えたなえが、どの
くらい成長しているかが楽しみです。ささえ
てくれた人たちに感謝して稲かりをがんば
りたいです。